

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

株式会社久万高原開発

銘柄コード

法人番号 2-5000-01-19053

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	80	娯楽業
細分類 (申請事業)	8041	スポーツ施設提供業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	19,346	GJ	499.13	kl
前年度エネルギー総使用量			597	kl
非化石エネルギー総使用量		GJ		kl
調整後温室効果ガス排出量			t-CO ₂	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位 ^{※注} (2024年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の構成割合 %				
事業者全体のエネルギー消費原単位 対前年度比	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事業者全体の5年間平均原単位変化(%)					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
DR実施日数					
事業者全体の電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
事業者全体の5年間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】					
種別	合計量				
Jクレジット	t-CO ₂				
-	t-CO ₂				
-	t-CO ₂				
-	t-CO ₂				

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	60.0%				
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
					41.8
目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
					41.8
目安設定業種	-	-	-	-	
目安(2030年度)					
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を記入）

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

スキー場では、揚水ポンプ、人工雪を造る機械、リフトにおいて多くのエネルギーを使用しており、各電気デマンドを管理し、消費エネルギーの削減に努めています。現在スキー場内の蛍光灯などLED化を進めており、省エネ機器の導入による消費エネルギーの削減を実施していきます。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

少しづつ設備の機械化をしており、電気を使用することで非エネルギー化を進めております。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄 (カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を記入）

2. 関連リンク

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を記入）

(注意事項)

・赤枠囲み欄は必須記載です。

・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。